

I. 活動成果及び今後の課題

(注) 各項目の記述には必要な分量のスペースを使ってください。

(1) 活動成果		
2021年度はコロナ禍で開催が見送られていた大会が徐々に再開され、2022年度は数多くの大会に参加できている。現在は日本フェンシング協会女子サーブルジュニア(20歳未満)のランキングで6位につけている。		
4月に世界ジュニア・カデフェンシング選手権(カデ・17歳未満)に日本代表として出場することができた。予選プール(リーグ戦)を5勝1敗の全体10位で上がるも、トーナメント2回戦敗退、最終35位となった。トーナメントでは苦手なタイプの選手との対戦となってしまったが、総じて海外選手にも勝てるという手ごたえを感じることはできた。		
昨年度、選考会で合格したことで日本フェンシング協会のNAVI事業強化指定選手(カデ)に選出されていたが、合宿が実施されないまま終了となってしまった。今年度はジュニアカテゴリーで継続選出となった。同世代選手と切磋琢磨する良い機会となっている。		
2021年 12月	牧杯(ジュニア)	19位
	Proud NUMAZU CUP(カデ)	3位
	Proud NUMAZU CUP(ジュニア)	3位
2022年 1月	JOCジュニアオリンピックカップ(カデ)	4位
	JOCジュニアオリンピックカップ(ジュニア)	5位
4月	世界ジュニア・カデフェンシング選手権(カデ)	35位
5月	愛媛ランキングマッチ(ジュニア)	3位
8月	全国高校総合体育大会	5位
9月	Proud NUMAZU CUP(ジュニア)	12位
	牧杯(ジュニア)	3位
(2) 今後の課題		
4月からはカテゴリーがカデからジュニアになり、上位選手との対戦も増え、これまで以上に大変となると思うが、ランキング対象試合の1戦1戦で勝利を積み重ねていける様に練習に励みたい。		
いわゆる「一人部活」であり、圧倒的に練習量が不足している。これまでは映像研究や自宅トレーニングで補っていたが、今後さらに上を目指す上で練習量の増加は必須である。進路選択の時期も迎えており、文武両道で今後の活躍の場を自分で切り開いていきたいと思っている。		
競技に集中できているのも、今回ご支援をいただいたからだと思っている。今後も応援していただける選手でいられるよう、頑張っていきたい。		
1年間、ありがとうございました。		

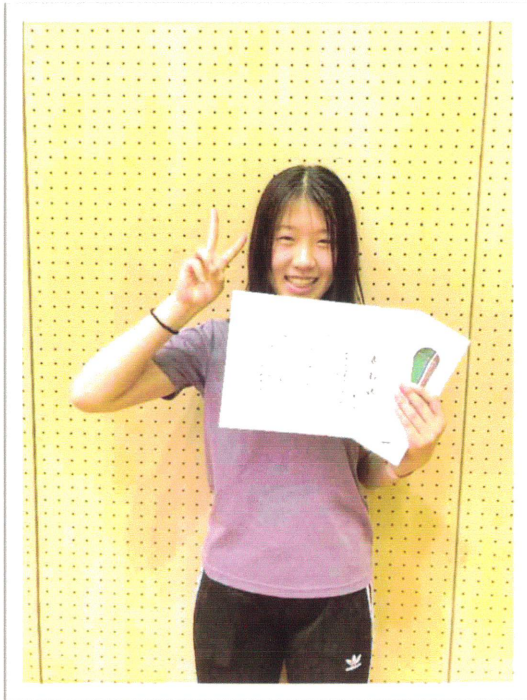
II. 支出報告 (使途、数量等を具体的に摘要欄に記入して下さい)

費用	金額	摘要
(1) 合宿費	20,000円	2022年6月 NAVI合宿(U17/20合同)参加費
	25,000円	2022年9月 NAVI合宿(U17/20合同)参加費
(2) 用具費	32,040円	公式試合用ユニフォーム・スボン(国章印刷含む)
	20,300円	公式試合用メタルジャケット(氏名国名印刷含む)
	4,240円	S2000規格ブレード
合計	101,580円	

※上記に記載された支出の事実が分かる領収証のコピーを添付してください。

記録写真等貼付欄（画像印刷可）

活動の様子を記録した画像・写真等がある場合は、このスペースに貼付してください。



2022年5月  
愛媛ランキングマッチ（ジュニア） 3位



2022年9月  
牧杯（ジュニア） 3位